

2020年9月16日
株式会社 リクルートマーケティングパートナーズ

ブライダル総研 婚活実態調査2020

- ✓ **婚活サービスを通じて結婚した割合は、13.0%で2年連続過去最高を更新。独身者^(※)の約4人に1人が婚活サービス利用経験があり、出会いの手法の一つとして定着しつつある**

※恋愛・結婚意向のある独身者

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ(本社:東京都品川区 代表取締役社長 柏村 美生)が運営するリクルートブライダル総研では、婚活の実態について詳細を把握するために、「婚活実態調査2020」を実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

<婚活サービスを通じて結婚した人の状況>.....P4-5

婚活サービスを通じて結婚した割合が2年連続過去最高を更新。利用者の成婚率も高まっている

- 2019年婚約者のうち、婚活サービスを通じて結婚した人は13.0%で2年連続過去最高を更新。特にネット系婚活サービスを通じて結婚した割合が高い。
- 2019年婚約者のうち、婚活サービスを利用していた人は30.4%。婚活サービス利用者においては、42.8%が結婚に至っており、その割合は過去最高に。

<恋愛・結婚意向のある独身者の婚活サービス利用経験状況>.....P6-8

恋愛・結婚意向のある独身者の4人に1人が婚活サービス利用経験があり、増加傾向。特にネット系婚活サービスの利用経験率が一層高まり、出会いの手法の一つとして定着しつつある

- 恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者において、婚活サービス利用経験割合は25.5%と約4人に1人が婚活サービスの利用経験があり、3年連続で増加(2017年15.6%→2018年18.1%→2019年23.5%)。いずれの性年代においても利用経験割合が増加している。
- 婚活サービスごとに利用経験割合をみると、ネット系婚活サービスの増加が著しく、婚活サービス全体を底上げしている。
- 婚活サービスごとに性年代別の利用経験割合をみると、男女ともにすべての年代でネット系婚活サービスの利用経験率が増加傾向。

- ◆ 出版・印刷物へデータを転載する際には、「婚活実態調査2020(リクルートブライダル総研調べ)」と明記いただきますようお願い申し上げます。
- ◆ 「婚活実態調査2020」の詳細は、下記広報担当までご連絡ください。

◎別途、「婚活実態調査2020～新型コロナウイルス感染症影響調査篇～」を同時に発表しておりますので合わせてご覧ください。

リクルートマーケティングパートナーズではこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにない、出会い。」を届けることを目指していきます。

【本件に関するお問い合わせ先】
https://www.recruit-mp.co.jp/support/press_inquiry/

【調査概要①】

■2020年調査(2019年のデータ) 1次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2020年5月15日(金)～2020年5月19日(火)

【調査対象】 全国の20～49歳の男女

【有効サンプル数】 50,000サンプル

(調査にて120,000サンプルを回収し、その中から平成27年度国勢調査をもとに、未既婚×性別×年代(5歳刻み)24セルの人口構成比に合わせて50,000サンプルを抽出した)

■2020年調査 2次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2020年5月22日(金)～2020年5月24日(日)

【調査対象】 <共通条件>

全国の20～49歳の男女で現在独身者(1次調査回答者)

※独身者とは、結婚経験のない未婚者および結婚経験のある(死別・離別の)現在未婚者

<個別条件>

・婚活サービス利用者(現在利用者・過去利用者):直近3年以内に婚活サービスを利用したことがある人

・婚活サービス非利用者:婚活サービスを利用したことがなく、「恋愛意向」もしくは「結婚意向」がある人

【有効サンプル数】 2,400サンプル

本調査では、婚活サービス利用有無・性別・年代・未婚状況別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に、実際の婚活サービス利用有無(1次調査)、性別・年代・未婚状況別の人口構成(平成27年総務省統計局国勢調査)に合わせるために、サンプルに重みづけをおこなった(ウェイトバック集計)

ウェイトバックに使用した補正値は、1次調査を用いて各セルの出現率をもとに算出した

<本調査回収サンプル構成>

利用者						非利用者									
結婚経験なし			結婚経験あり(死別・離別)			結婚経験なし			結婚経験あり(死別・離別)						
子なし			子あり			子なし			子あり						
男性		女性	男性	女性	男性	女性	男性		女性	男性	女性	男性	女性		
20代	30代	40代	20代	30代	40代	20～40代	20～40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20～40代	20～40代
150	150	150	161	176	113	150	130	150	150	150	150	150	150	150	170

<ウェイトバック補正後の本調査サンプル構成(全体構成比)>

97	36	15	84	35	9	10	13	477	329	297	433	214	204	70	76
(4.0%)	(1.5%)	(0.6%)	(3.5%)	(1.5%)	(0.4%)	(0.4%)	(0.6%)	(19.9%)	(13.7%)	(12.4%)	(18.0%)	(8.9%)	(8.5%)	(2.9%)	(3.2%)

利用者・計:300サンプル(12.5%)

非利用者・計:2,100サンプル(87.5%)

※ウェイトバックによる補正をおこなっているため、補正後サンプル数に小数点が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じておりますが、ご了承ください。 人口構成比算出元データ 平成27年総務省統計局国勢調査より

■2020年調査 3次調査

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2020年7月14日(火)～2020年7月20日(月)

【調査対象】 <共通条件>

全国の20～49歳の男女で現在独身者(2次調査回答者)

※独身者とは、結婚経験のない未婚者および結婚経験のある(死別・離別の)現在未婚者

2次調査回答者のうち、下記の個別条件にあてはまる人を対象した

<個別条件>

・継続利用:2020年2月以前から婚活サービスを利用していて、現在も利用している人

・コロナ期婚活サービス新規利用:2020年3月～5月に婚活サービスの利用を開始し、現在も利用している人

・コロナ期婚活サービス中止:2020年3月～5月に婚活サービスの利用を中止した人

※現在利用とは、2次調査回答時点での利用状況

・婚活サービス非利用者:婚活サービスを利用したことがなく、「恋愛意向」もしくは「結婚意向」がある人

【有効サンプル数】 517サンプル

<3次調査回収サンプル構成>

利用者			非利用者
継続利用	コロナ期新規利用	コロナ期利用中止	
156	110	119	132

利用者・計:385サンプル

※3次調査は、2次調査対象者のうち個別条件にあてはまる人を抽出し、そのうち回答があった人で構成されている

※ウェイトバック集計はおこなっていない

【調査概要②】

■過去実施調査(2016～2019年調査)

【調査方法】	調査年	1次調査	2次調査
		インターネットによるアンケート調査	インターネットによるアンケート調査
【調査期間】	2019年調査	2019年5月20日(月)～2019年5月27日(月)	2019年5月27日(月)～2019年5月31日(金)
	2018年調査	2018年5月14日(月)～2018年5月22日(火)	2018年5月24日(木)～2018年6月6日(水)
	2017年調査	2017年5月16日(火)～2017年5月23日(火)	2017年5月19日(金)～2017年5月23日(火)
	2016年調査	2016年3月19日(土)～2016年3月29日(火)	2016年3月25日(金)～2016年3月29日(火)
【調査対象者】	2019年調査	全国の20～49歳の男女	<共通条件> 全国の20～49歳の男女で現在独身者(1次調査回答者) <個別条件> ・婚活サービス利用者(現在利用者・過去利用者):直近3年以内に婚活サービスを利用したことがある人 ・婚活サービス非利用者:婚活サービスを利用したことがなく、「恋愛意向」もしくは「結婚意向」がある人
	2018年調査		
	2017年調査		
	2016年調査		
【有効サンプル数】	2019年調査	50,000サンプル	2,400サンプル
	2018年調査		
	2017年調査		
	2016年調査		

利用者								非利用者							
結婚経験なし						結婚経験あり(死別・離別)		結婚経験なし				結婚経験あり(死別・離別)			
子なし						子あり		子なし				子あり		子なし	
男性		女性		女性		男性	女性	男性		女性		男性		女性	
20代	30代	40代	20代	30代	40代	20～40代	20～40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20～40代	20～40代
150	150	150	158	158	134	150	136	150	150	150	150	150	150	157	157

<2019年本調査回収サンプル構成>

80	36	15	77	39	9	11	14	489	328	289	436	216	202	70	87
(3.3%)	(1.5%)	(0.6%)	(3.2%)	(1.6%)	(0.4%)	(0.4%)	(0.6%)	(20.4%)	(13.7%)	(12.1%)	(18.2%)	(9.0%)	(8.4%)	(2.9%)	(3.6%)

<2018年本調査回収サンプル構成>

150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

<2018年調査補正後の本調査サンプル構成>

53	26	11	58	28	5	6	5	508	338	292	449	226	209	88	98
(2.2%)	(1.1%)	(0.5%)	(2.4%)	(1.2%)	(0.2%)	(0.3%)	(0.2%)	(21.2%)	(14.1%)	(12.2%)	(18.7%)	(9.4%)	(8.7%)	(3.7%)	(4.1%)

<2017年本調査回収サンプル構成>

100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	250	250	250	250
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

<2017年調査補正後の本調査サンプル構成>

38	26	9	54	29	6	6	5	528	338	290	456	226	204	27	61	50	47
(1.6%)	(1.1%)	(0.4%)	(2.2%)	(1.2%)	(0.2%)	(0.2%)	(0.2%)	(22.0%)	(14.1%)	(12.1%)	(19.0%)	(9.4%)	(8.5%)	(1.1%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.0%)

<2016年本調査回収サンプル構成>

100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	250	250	250	250
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

<2016年調査補正後の本調査サンプル構成>

44	33	8	62	36	6	9	6	534	372	220	476	224	138	38	100	46	47
(1.8%)	(1.4%)	(0.3%)	(2.6%)	(1.5%)	(0.3%)	(0.4%)	(0.3%)	(22.3%)	(15.5%)	(9.2%)	(19.8%)	(9.3%)	(5.8%)	(1.6%)	(4.2%)	(1.9%)	(2.0%)

※2020年調査と同様にウェイトバック集計をおこなった。人口構成比算出元データは2019年調査、2018年調査、2017年調査は平成27年総務省統計局国勢調査、2016年調査は平成22年総務省統計局国勢調査

<その他>

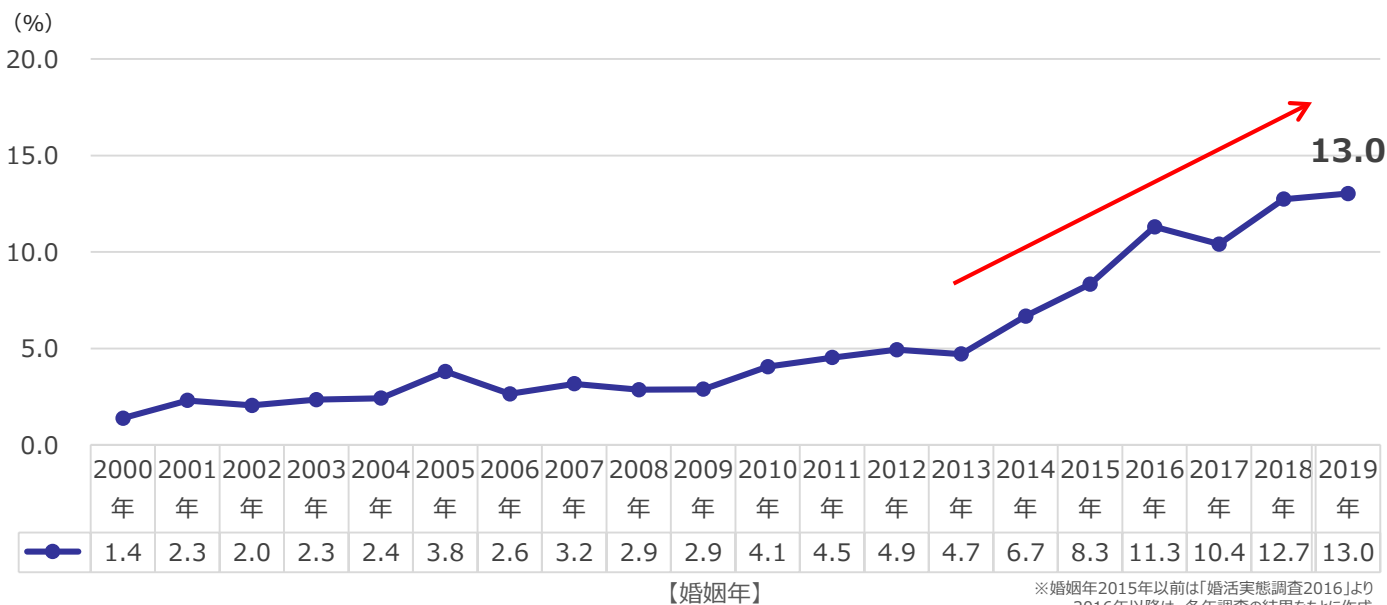
※P5下のグラフは2019年調査(2018年婚姻)より集計方法を変更しています。同条件とするために、2018年以前調査を過去に遡及して再集計をおこなったため、2018年までの公表数値と異なります。

※小数第二位を四捨五入している関係で、差分や合計値において、グラフ上の数値の単純計算と数値が異なる場合があります。

2019年婚姻者のうち、婚活サービスを通じて結婚した人は13.0%で2年連続過去最高を更新。特にネット系婚活サービスを通じて結婚した割合が高い。

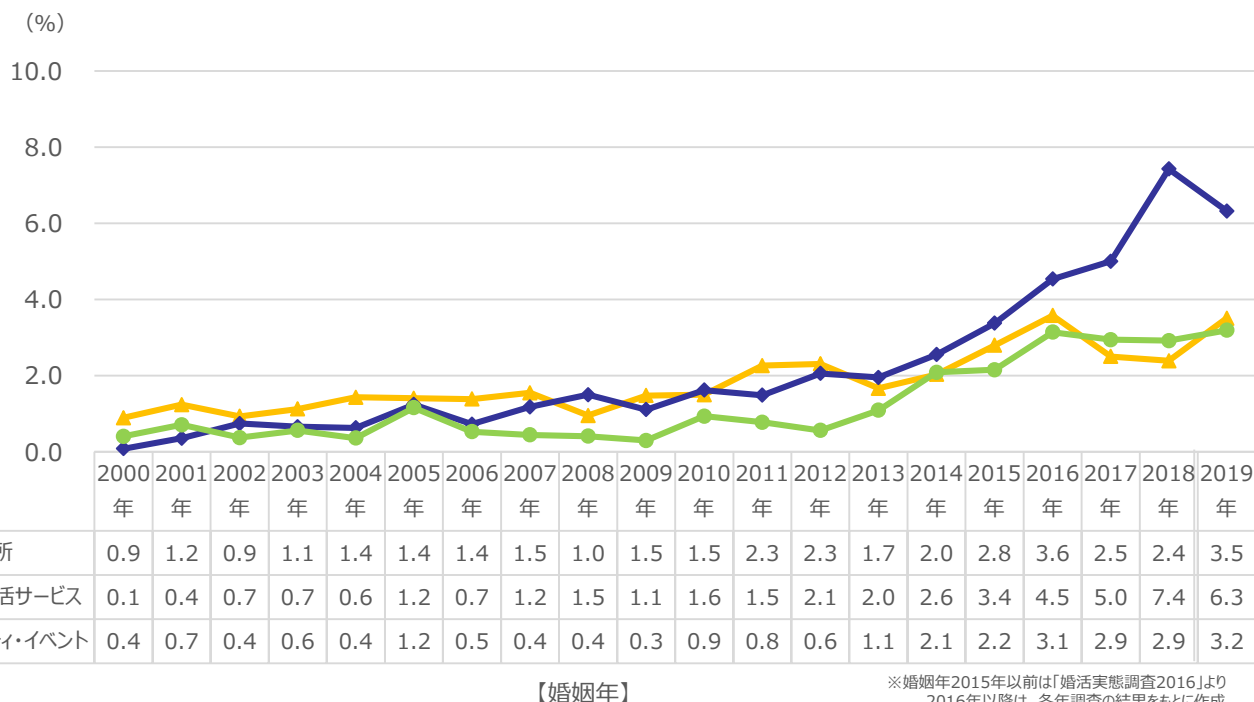
■ 婚活サービスを通じて結婚した人の割合（各年に結婚した人／1次調査より／単一回答）

※婚活サービス：結婚相談所、ネット系婚活サービス、婚活パーティ・イベントの3サービス
 ※婚活サービス（3サービス）のいずれかを利用し、そのサービスで「結婚できた」と回答した人の割合
 ※既婚者：初婚者および再婚者も含む



※婚姻年2015年以前は「婚活実態調査2016」より
 2016年以降は、各年調査の結果をもとに作成

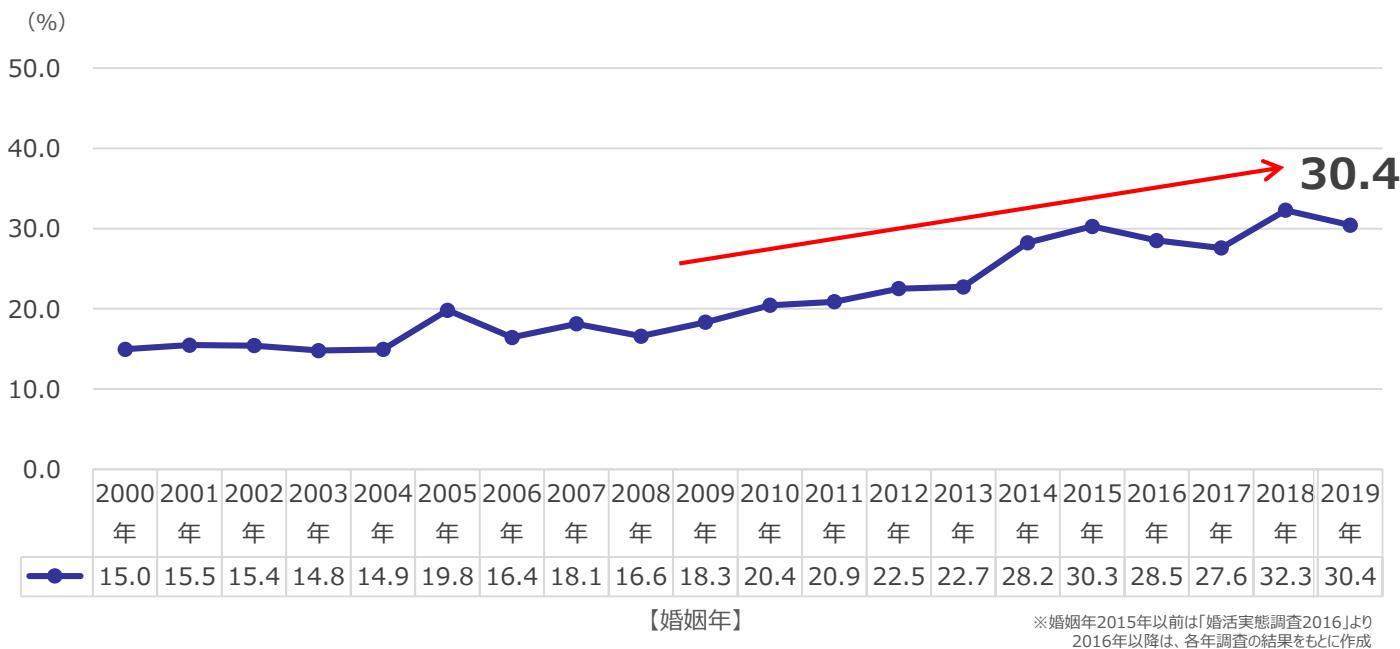
■ 婚活サービスごとの婚活サービスを通じて結婚した人の割合（婚活サービスごと／各年に結婚した人／1次調査より／単一回答）



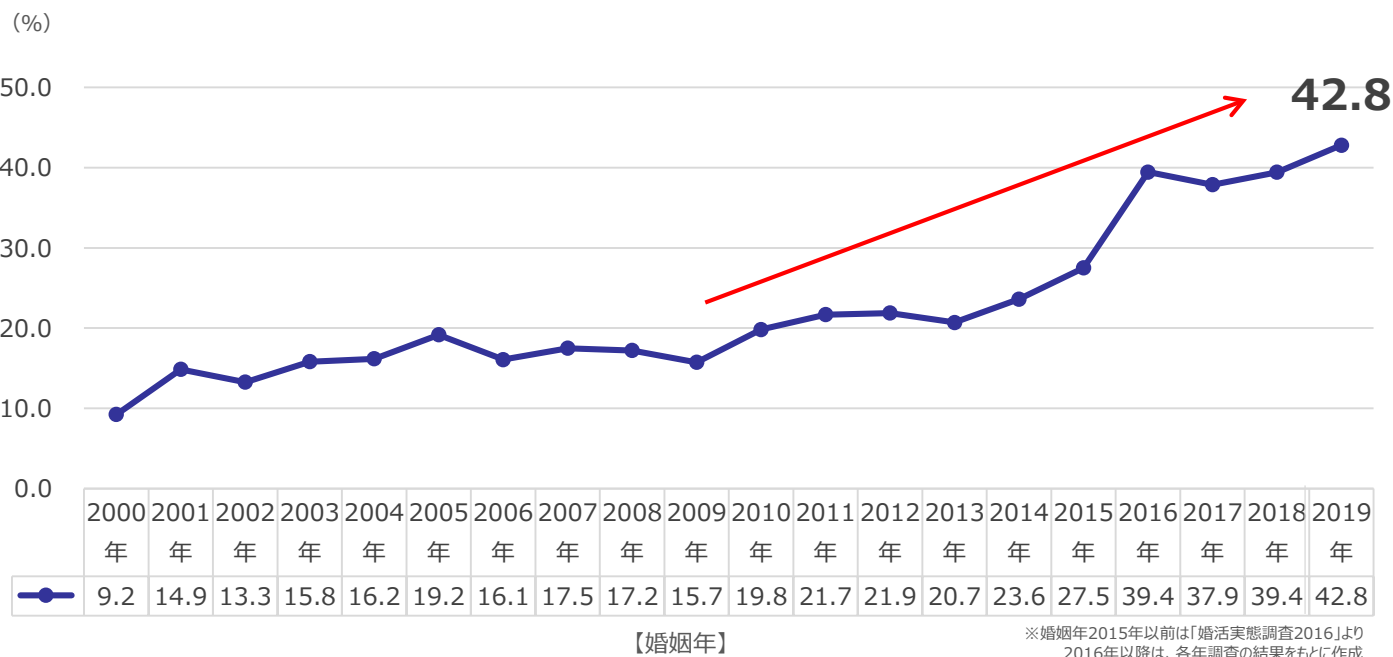
※婚姻年2015年以前は「婚活実態調査2016」より
 2016年以降は、各年調査の結果をもとに作成

2019年婚姻者のうち、婚活サービスを利用していた人は30.4%。
婚活サービス利用者においては、42.8%が結婚に至っており、その割合は過去最高に。

■ 各年に結婚した人のうち、婚活サービスを利用していた人の割合（各年に結婚した人／1次調査より／単一回答）



■ 婚活サービスを利用していた人のうち、婚活サービスを通じて結婚した人の割合（各年に結婚した人のうち、いずれかの婚活サービス利用者／1次調査より／単一回答）

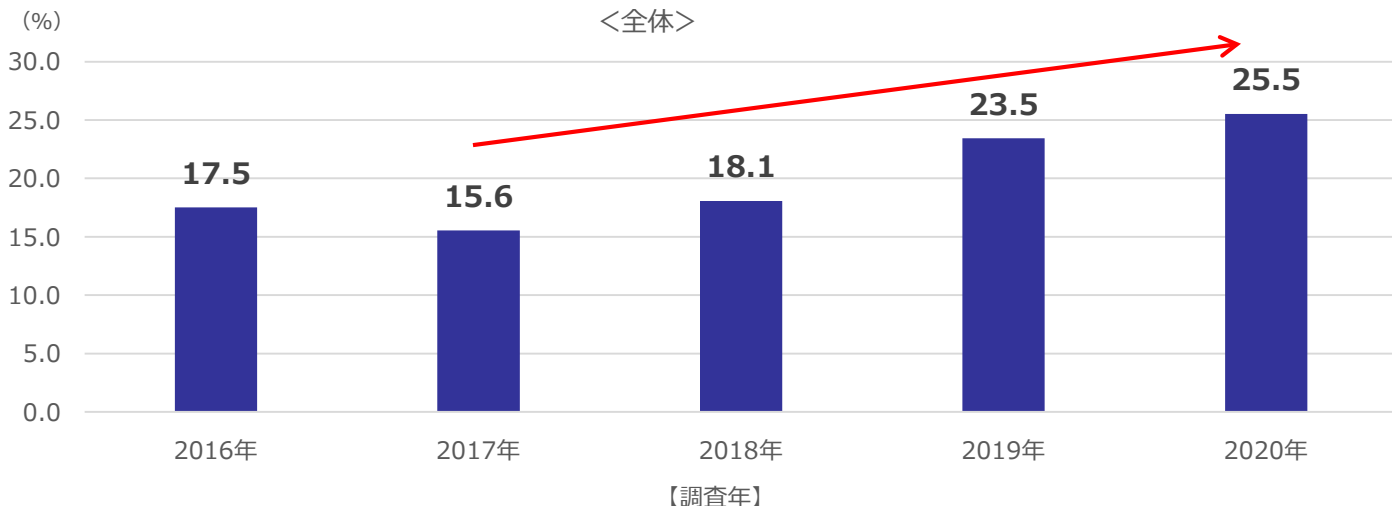


独身者の婚活サービスの利用経験（全体・性年代別）

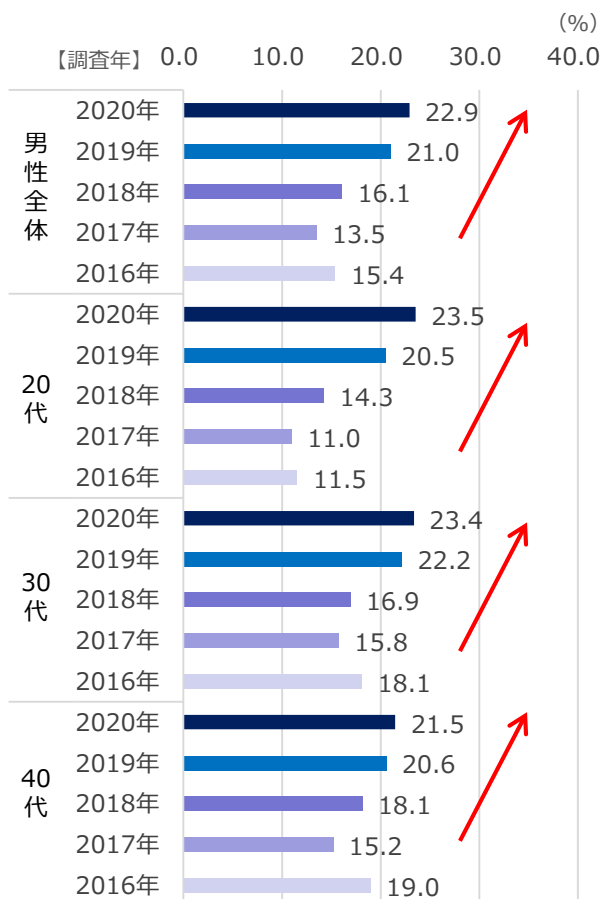
恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者において、婚活サービス利用経験割合は25.5%と約4人に1人が婚活サービスの利用経験があり、3年連続で増加（2017年15.6%→2018年18.1%→2019年23.5%）。いずれの性年代においても利用経験割合が増加している。

■婚活サービスの利用経験割合【全体・性年代別】（恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者／1次調査より／単一回答）

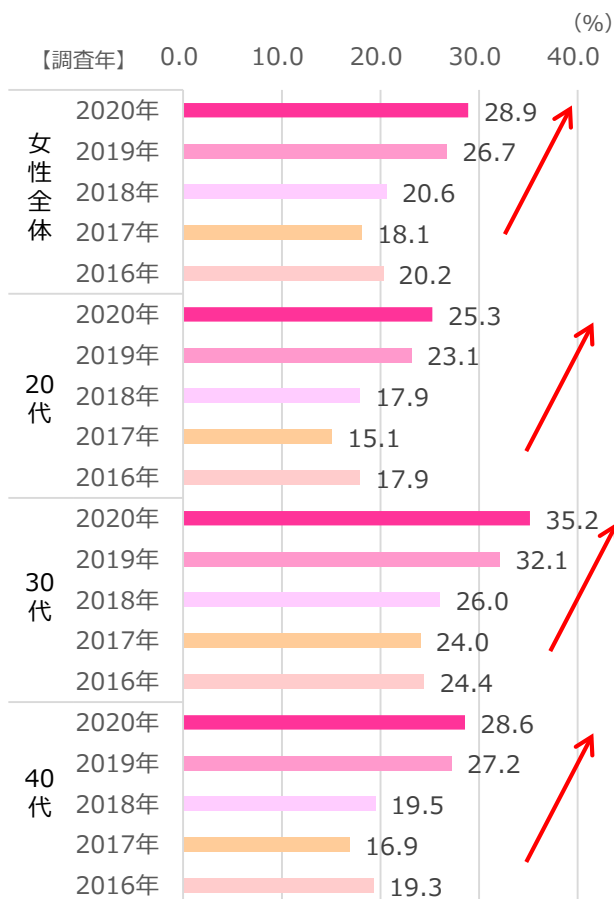
※独身者：結婚経験のない未婚者および結婚経験のある（死別・離別の）現在独身者



<男性>

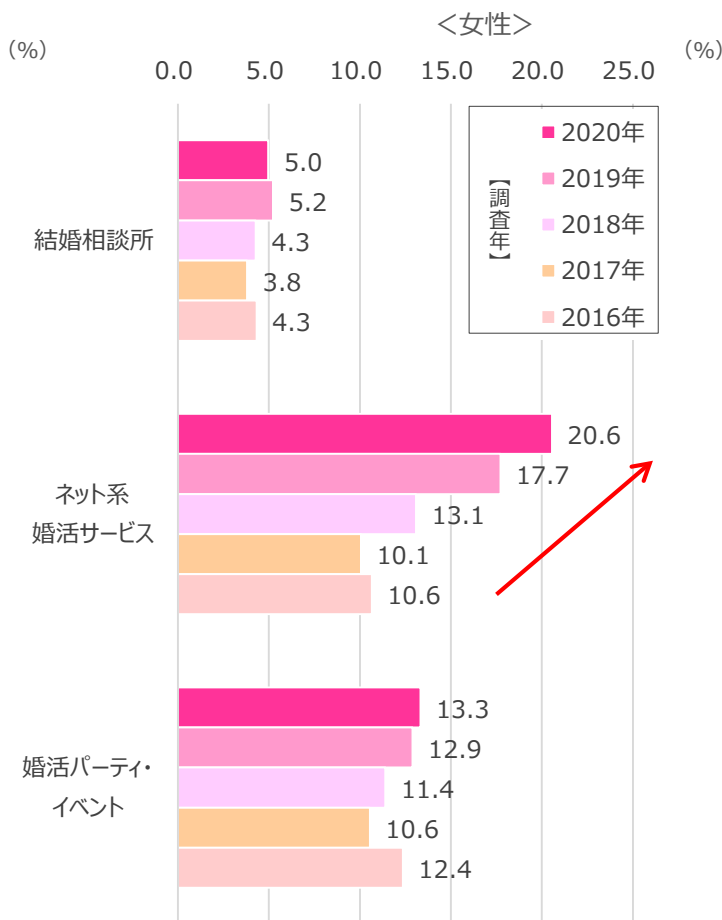
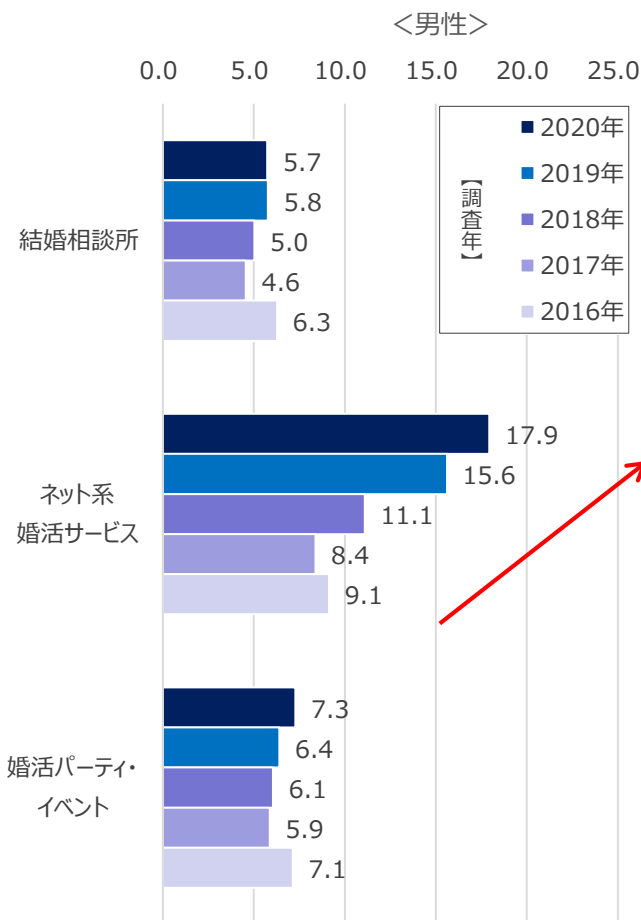
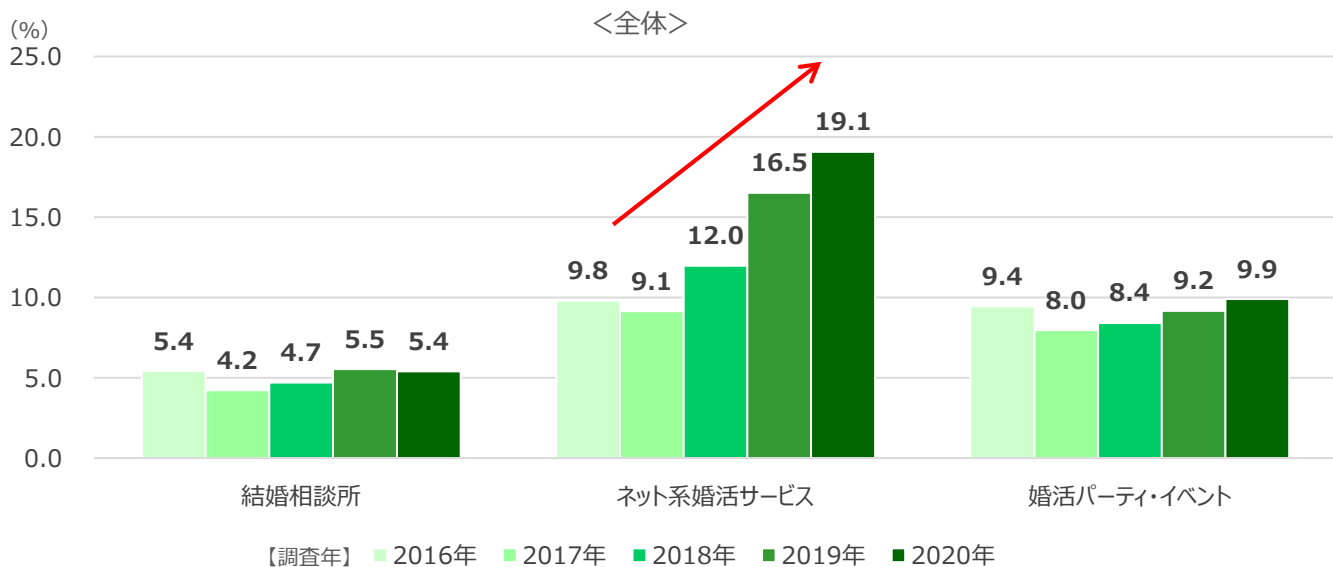


<女性>



婚活サービスごとに利用経験割合をみると、ネット系婚活サービスの増加が著しく、婚活サービス全体を底上げしている。

■各婚活サービスの利用経験割合【全体・性別】（恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者／1次調査より／複数回答）



独身者の婚活サービスの利用状況（サービス別×性年代別）

婚活サービスごとに性年代別の利用経験割合をみると、男女ともにすべての年代でネット系婚活サービスの利用経験率が増加傾向。

■ 各婚活サービスの利用経験割合【性年代別】（恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者／1次調査より／複数回答）

＜男性＞

＜女性＞

